市岡小学校110年のあゆみ

# 1946～1949

脱脂粉乳とがれきの中の遊び場




## 戦後の学校



▲戦後の学級写真



▲戦後の職員写真

私が入学したのは、1947年です。校舎は空襲にも耐え焼け残っていましたが、講堂は焼夷弾の直撃を受けて焼失し、コンクリートむき出しの無残な姿でした。運動場の約3分の1は周囲より低く、二段になっていました。

ランドセルは布製、筆箱は軍用機から再生されたジュラルミン製で、ふたがきっちり閉まりませんでした。鉛筆は材質が悪く、きれいに削れません。

給食は、パンと脱脂粉乳のミルクでした。独特の臭いがあり、皆鼻をつまんで飲みました。好き嫌いも言わず完食しました。食料難の時代、貴重な栄養源でした。

入学した頃はまだ戦災の傷跡が大きく残り、校舎の窓も割れたままでした。それでも学校に通うのがうれしかったです。周辺には学校などの数少ない鉄筋造の建物がいくつか残っているほかは畑とバラック小屋ばかりで、ナイターがはじまった大阪球場など遠くまで見渡すことができました。一番記憶に残っているのは、骨格だけの講堂の残骸の中で鬼ごっこをして遊んで、担任の先生からひどく叱られたことです。学校では、参観日や運動会などの年中行事がありましたが、学芸会は教室をつなげて会場と舞台をつくり、劇や歌を披露しました。娯楽が少ない時代のこと、会場は家族や近所の人たちでいっぱいでした。

（「戦後の小学校に通った地域の人の話」より）

| できごと | | |
|---|---|---|
| | 1946年<br>（昭和21年）<br>4月　1日 | 南市岡小学校を統合。（南市岡小学校は空襲を受け焼失）<br>※本校は、鉄筋校舎を有していて、比較的被害が少なかった。 |
| | 1947年<br>（昭和22年）<br>4月　1日 | **大阪市立本市岡小学校と改称。** |
| | 1948年<br>（昭和23年）<br>4月　1日 | **大阪市立市岡小学校と改称。** |
| | 9月　6日 | 学区の変更により、三先小学校より児童103名転入。受け入れ式を行う。 |